

6-4 繊維二次製品の製造及び評価【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 特定芳香族アミンの規制に関して、知るところを述べよ。

Ⅱ-1-2 紳士ビジネススーツの上衣に関する縫製欠点について、下記のうち2つ以上を選び、それぞれの現象及び原因について述べよ。

1. 甘い衿返り 2. 袖の逃げ 3. たすきじわ 4. 突きじわ 5. だきじわ

Ⅱ-1-3 カーテンの性能について、下記のうち2つ以上を選び、それぞれについて説明し、その評価方法について述べよ。

1. 遮光性 2. 防音性 3. 難燃性 4. 遮熱性

Ⅱ-1-4 通常、使用されている3種類の延反機（一般布帛用，毛織物用，ニット用）において、どのような付属装置を取り付ければ、作業性あるいは品質が向上するかについて知るところを述べよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙２枚以内にまとめよ。）

Ⅱ－２－１ アパレル生産工程におけるIT技術の活用について，以下の問いに答えよ。

- （１）デザイン，パターン，準備，縫製，仕上げ，入出荷の各工程から１つ以上選び，それぞれの工程について現状のIT活用事例を述べよ。
- （２）アパレル生産工程におけるIT技術のあるべき将来像についてあなたの考えを述べよ。

Ⅱ－２－２ 現在，国内で販売するほとんどの衣料品が海外で縫製されているが，これらの衣料品は現地の第三者検品工場において全数検品及び全数検針を実施するケースが多くみられる。この現状を踏まえて，以下の問いに答えよ。

- （１）全数検品及び全数検針を実施することに至った理由を述べ，その良い点と悪い点を述べよ。
- （２）第三者検品の将来像についてあなたの考えを述べよ。

6-4 繊維二次製品の製造及び評価【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 ある中堅アパレルメーカーは従来国内生産100%であったが，コストダウンを図るために東南アジア又は南アジアで生産し，日本へ輸入することを決定した。これを踏まえて以下の問いに答えよ。

- (1) あなたは担当責任者として，東南アジア又は南アジアの国の中で，生産国として推奨する国を1つ以上挙げ，その理由を述べよ。
- (2) (1) で解答した国から日本へ輸入し販売する場合，品質及び納期を確保するためにあなたは担当責任者として，どのようなしくみ（生産管理，納期管理，品質管理など）を構築するか述べよ。

Ⅲ-2 繊維製品に関する評価技術の国際標準化について，以下の問いに答えよ

- (1) 我が国が繊維製品に関する評価技術をISO（国際標準化機構）へ提案するねらいについて述べよ。
- (2) 現在までに我が国からの提案がISO化された評価技術又は提案中の評価技術について，1つ以上事例を挙げて説明せよ。
- (3) 今後，我が国が繊維製品に関する評価技術をISOへ提案するためにどのような課題があるか述べ，あなたは技術士としてどのような解決策を提案するか述べよ。